



老ク連 やす

野洲市老人クラブ連合会会報

やす 第29号

発行者：野洲市老人クラブ連合会
〒520-2315 野洲市辻町433-1
TEL・FAX 077-588-2940
平成31年3月1日 発行

第九回 市老ク連福祉大会

九月十三日(木)ささなみホールにて式典を開催しました。先ず市老ク連への長年の功績を称え、次の会員のみなさま並びに単位クラブが表彰されました。(敬称略)

★育成功労者表彰

谷 とよ子

★優良老人クラブ表彰

小南友愛クラブ、五条憩之会

上屋老人クラブ、吉地憩会

小篠原東・西部老人クラブ

★篤行者表彰

森 俊一・中井静江



篤行者表彰：森 俊一



育成功労者表彰：谷とよ子

★傘寿のお祝い

いつまでも、お元気で活躍いただけることを願い、今年も傘寿を迎えられた二五六名中、ご参加いただいた六十九名のみなさんにお赤飯でお祝いさせていただきました。

記念講演には、鈴鹿内科医院長 鈴鹿隆之氏(医学博士)により、「医学知識を



優良老人クラブ表彰(代表：五条憩之会)の皆さん



平成30年度後半 事業活動のあゆみ

音楽にのせて」と題してご講演をいただきました。

アコーディオンを弾きながら入場。高齢化が進む現代において、高齢者の健康寿命の大切さを音楽を取り入れて、笑いあり、楽しく話され実りあるひとときでした。

第五十七回 滋賀県老人クラブ大会

十一月二十一日(水)県立文化産業交流会館において開催されました。

①誰もが支え合う共生社会の実践を目指し

②「のばそう！健康寿命担おう！地域づくりを」のテーマのもと、各市町より約六五〇名が参加。

今や、わが国は超高齢化社会の状況下の中で「健康・友愛・奉仕」の全国三大運動を柱に多くの高齢者が集う活力あるクラブづくりを進め、また多世代や関係団体との連携を深めながら、

尚一層、自助、共助の精神を發揮。「ゆとり」と「うるおい」と「やすらぎ」に満ちた心豊かな長寿社会を目指し、実践する誓いを宣言されました。

なお、この式典で野洲市関連で表彰された会員並びに老人クラブを紹介します。

★滋賀県知事表彰

①老人クラブ育成指導功労者

田中正克(北)

(敬称略)

②優良老人クラブ 吉川憩之会

★滋賀県老人クラブ連合会会長表彰

①柴原 喬

②優良老人クラブ

辻町老人クラブ

表彰された単位クラブ、会員のみなさま、誠にありがとうございます。

③リーダー研修会

リーダー研修会

平成三十一年二月十二日(火)野洲市健康福祉部高齢福祉課よりお声を頂き、はじめてのご参加でした。

高齢化が進み、住みなれた地で自分らしく、役割を持って生き生きと暮しを続けられるまちをめざして、私達が出れることを一緒に考えましょうと地域活動応援シンポジウムです。

野洲市文化小劇場にて開催されました。



◎日帰り研修旅行(二面)

◎公共施設奉仕作業(二面)

◎第四十七回全国老人クラブ大会(二面)

◎第九回スポーツ大会(三面)

◎グラウンドゴルフ大会(三面)

◎一泊親睦旅行(四面)

◎友愛訪問(四面)

◎単位クラブ紹介(五面)

◎料理教室紹介(五面)

◎啓発活動(五面)

◎文芸の窓(六面)

日帰り研修旅行

文化部 小嶋 文子



まだまだ残暑きびしい八月二十九日(水)、老人クラブの日帰り研修旅行に初めて参加させていただきました。

野洲市内各地へお迎えに来ていただきホッとしました。

満員のバス二台(参加者九十名?とか)は高速を一路神戸に我々を運んでくれました。

天気予報はイマイチ。でも暑さは…アツイ。所要時間一時間半くらい?神戸って案外近いなんて思いつつ、まずはめんたいパーク(氷川きよさんの)神戸へ。簡単に出来上がりまでの説明を受け、試食。お土産へと案内されました。もちろん暑さも心配でしたが保冷剤をサービスしていただき、おいしそうなめんたいこのお土産をしっかりと調達いたしました。めんたいソフトクリームも食べました。美味!

次はキリンビアパーク神戸の工場見学です。

ここはしっかり生産工程を案内いただき(途中麦汁の味見があり、甘さにビックリの経験もさせてもらいました)最後はお楽しみの試飲でした。試飲タイムは短時間(笑)ではありませんが、なんかホッポリ製造工程も勉強して少しビール通になったかしら…という気がしました。

昼食は一時頃になりましたが、神戸ポートピアホテルのランチビュッフェ。たくさんよくばらないのよと自分に言い聞かせつつも、ついつい目の前のおいしそうなバイキング料理をたくさんお皿にのせてしまいました。でもおいしかったです。さすが神戸と感心したりでお腹いっぱい

い堪能しました。

思わぬお知りあいにお会いしたり、新しいお友達ができたりの楽しい一日でした。



2号車



1号車

平成30年度

野洲慈恵会後援会 公共施設奉仕作業

社会部

平成30年11月社会福祉法人野洲慈恵会運営の老人ホーム施設内の清掃奉仕作業を行いました。ご協力いただいたみなさまに厚くお礼申し上げます。

夫々の結果を下表の通りご報告いたします。

施設内除草作業風景



あやめの里

悠紀の里・さくら

ぎおうの里

施設名	あやめの里	悠紀の里・さくら	ぎおうの里
日時	11月8日(木) 9時から11時	11月15日(木) 9時から11時	11月22日(木) 9時から11時
参加老人クラブ	兵主・中里地区	三上・野洲・篠原地区	祇王・北野地区
参加者数	75名	58名	34名

計 167名

第47回 全国老人クラブ大会

老ク連副会長 脇坂 祐 昭

平成三十年十二月四日、五日の両日 沖縄県宜野湾市で行われました。メインテーマは「のばそう!健康寿命、担おう!地域づくり」です。

四日は活動交流部会として第一部会から第四部会に分かれて同時進行で行われ、野洲からは会長柴原喬、副会長脇坂祐昭、小森公子、県老ク連白井京子の四名が参加いたしました。

- 第二部会では「仲間を増やそう」会員増強運動の推進」が行われ、毎年微増傾向にある南さつま市老連の取組で活用された十のメリットが印象的でした。
- 一、仲間が増える
- 二、趣味を活かす
- 三、共通話題が増える
- 四、楽しいことが多い



思った次第です。

第三部会では、高齢消費者被害防止キャンペーンとして開催されました。老人クラブでは、国や自治体をはじめ関係機関と連携して、各地で高齢者が主体となり、被害防止につなげたいと各地で取組んでおられる事例をお聞きしました。

- 五、外出が多くなる
 - 六、医療、介護が少ない
 - 七、認知症予防に役立つ
 - 八、交通事故が少ない
 - 九、健康寿命が延びる
 - 十、高齢化社会を支えることが出来る
- の十項目です。会員の立場から見ると確かに頷けるものばかりですが、非会員の立場で想像しますとこのメリットが真逆に映ることも否定できないと思



第9回 スポーツ大会 写真特集

健康部

10月17日(水)野洲市総合体育館で各地区対抗形式スポーツ大会を開催しました。当日は約850名の会員のみなさまの参加のもと、来賓として山仲市長をはじめ市、県議員のみなさま、市関係職員のみなさまにご参加いただき競技がスタートしました。各競技とも日頃鍛えた心技体を発揮し、熱戦が繰り広げられました。ここに熱戦、奮闘の姿を写真で振り返りましょう。

ボールはこび競技



血圧?測定競技



ホールインワンゲーム



輪投げリレー競技



パン食い競争



交通安全×ゲーム



各地区の活動発表



祇王地区
「いきいきシニア」「健康体操」



生きがいクラブ民謡サークル
「お富さん」「おいでやす音頭」



生きがいクラブのエルダー体操
「雪よ舞い散れ そなたに向けて」

全員参加の江州音頭



玉入れ競技



表彰式



総合優勝
三上地区



総合準優勝
篠原地区

総合3位
兵主地区



最終得点および成績表

競技種目	中里	兵主	野洲	三上	祇王	篠原	北野
ボールはこび	男 6	3	1	7	5	4	2
	女 3	4	2	7	6	5	1
血圧測定	男 2	3	7	5	1	4	6
	女 1	2	6	7	5	4	3
輪投げリレー	男 6	7	4	1.5	1.5	4	4
	女 5	5.5	1	3	5.5	7	2
玉入れ競争男女合同	2	3	6	4	1	5	7
得点合計	25	27.5	27	34.5	25	33	25
順位	5位T	3位	4位	1位	5位T	2位	5位T

850名余の参加で盛大にして成功裡に無事終了しました。

平成30年度

グラウンドゴルフ大会

健康部



2位:岩井さん(左) 優勝:小森さん(中) 3位:森さん(右)

成績一覧 16ホールラウンド 地区名 スコア

優勝	小森 栄子さん	(篠原)	32
準優勝	岩井 孝子さん	(野洲)	36
3位	森 千鶴子さん	(祇王)	37
4位	平田 允三さん	(北野)	38
5位	高橋 太一さん	(兵主)	38
6位	坂本 正明さん	(北野)	38
7位	山本 勝利さん	(北野)	38
8位	斎内 修さん	(北野)	39
9位	中島 惇さん	(兵主)	39
10位	管 修さん	(篠原)	39

※同スコアは年齢順

11月7日(水)野洲市蓮池の里グラウンドゴルフ場に各地区からの選手代表136名が集合、個人戦の頂点を目指して熱戦を繰り広げました。



会員募集

市・老ク連一同
お待ちしております

お問合わせ
事務局 TEL 588-2940 まで

**仲間と共に、
地域と共に輝いて**

～会員章を胸に活動の輪を広げよう～



老人クラブ会員章
頒布価格 1,000円

友愛訪問 (お寿司づくり)

生きがい部 副部長 川端 茂夫

すっかり恒例になった いなりずしづくり 今年もやっちゃいました。

独居会員さんへのささやかなプレゼント。
コミセンぎおうをお借りして十一月二十九日(準備)、三十日の二日間で実施しました。

昼食に間に合うよう、スタッフ一同一丸となって作りました。いなりはそれぞれ大きさが異なりましたが、愛情が籠って良かったのでは!

最後に、スタッフの皆さん大変ご苦勞様でした。




「金太郎温泉と彫刻の街・井波」の親睦旅行

生きがい部 河本 正信

秋晴れの早朝 野洲市各地を二台のバスに巡回乗車し、多賀サーピスエリアに集結、参加者八十七名がお顔合わせいたし、一路名神・北陸道を北進いたしました。

空模様は敦賀市に入ると天気予報通り「井波」です。笠は忘れるな」の諺どおり秋の北陸天気に様変わりいたしました。その晴れ間にお昼ご飯を加賀市内の「つさぎ公園併設のレストラン」で地元料理をいただきました。

車中の雰囲気も美人ガイドさんの流暢な、時にはウィットな案内で和やかさをまして、外の景色を気にすることなく最初の訪問地「彫刻の街井波」に入り、真宗大谷派井波別院「瑞泉寺」をお参りしました。

どつしりとした迫力ある山門や大伽藍が特徴。ご住職の御説明に耳を傾けながら、京都のすぐれた彫刻技術が伝わった、太子堂を始め繊細な彫刻に漢の声を上げ見入っていました。日の射す合間・門前町に連なる彫刻師の実技を見学しながら車中のひととなり、予定の時刻に魚津市立山連峰の麓に位置する「金太郎温泉」に到着いたしました。

この温泉名の由来は創業者が金太郎の様に健康になるようにという願いを込めてつけられたとのこと、その名のとおり、広大な敷地に多種多様な大きな浴槽が連なり、更に湯量豊富な天然温泉で食塩泉と硫黄泉が混合している七十五度前後の高温の湯は体を柔らかく又強く温めてくれました。

続いて富山魚津の名産ホタルイカはじめ豪華なお料理の数々に各酒共々舌鼓を打ち会場は大いに盛り上がり、更にカラオケ大会に入り歌・芸の強者方達の喉自慢に会場は最高潮に達しました。

二日目 早朝八時三十分出発、かまぼこ屋に製造見学試食に参りました。その特徴は味は美味なのに板についていない蒲鉾でした。

続いて路面電車が走る富山市に入り、昔懐かしい富山のお菓子の製造実演の見学とお買いものをいたしました。皆さんそれぞれ若さ・強さ・美容・興味を持たれたお買い物が多様に思われました。

少し早目のお昼ご飯は「源・ますのすしミュージアム」で頂き、各自車中で注文した、お土産「ますのすし」がどんとバスのトランクに積み込まれました。

最後の見学地「銅器の街高岡市」は、雨上がりの日差しを受けて聳えられる「高岡大仏さん」に合掌し、高岡市を後にしました。

いよいよ旅の終わり、帰路の車中は豪華賞品が全員に頂ける「ピンゴゲーム」に一喜一憂の賑やかな車内になりました。

気がつくとその日は滋賀県。二日間、添乗員さんと運転手さんとガイドさんの呼吸の合ったおもてなしに感謝して無事皆さん野洲市内各地の帰路に着きました。



平成30年10月29日 瑞泉寺にて



季節の料理教室

四季の野菜等を利用して
楽しく料理を作ってみませんか。
今までの食生活を見直す
いい機会でもあります。

- 場所** 野洲市健康福祉センター
- 部屋** 栄養指導室・集団指導室
- 募集人員** 20名
- 主な活動日** 第2月曜日
6/10、9/9、12/9、3/9
- 時間** 9:30~13:00
- 活動費** 1回500円(材料費等)
- 募集期間** 4月末日まで
(先着順 定員になり次第締め切ります)
- 申込み先** 野洲市健康福祉センター内
野洲市老人クラブ事務局

※申込み用紙は野洲市老人クラブ事務局にあります。

単位クラブ紹介

小中小路老人クラブ会長
中川 一男

私達小中小路老人クラブは、会員数六十七名で構成の下に運営を行っており、以下の様な活動を行っています。

懇親会(年三回)、憩いの家跡地及び自治会草の根広場周辺の清掃(年三回)、御上神社境内清掃(年二回)等の他、例年七月には環境保全活動として子供会と共に、地域周辺の不法投棄物回収、カーブミラーの清掃を行なっています。が、当老人クラブに於いては、生涯現役をモットーに年齢に制約な



く、お元氣な方は積極的に参加を頂いています。

尚、今後年一回は外部施設での懇親会を行なう計画をして、会員相互の親睦をより一層高めて行きたいと思っています。

又、当クラブ地域近辺に於いて、国道八号線バイパス工事、工業団地造成工事が進捗中でありますが、今後は交通量も多くなり事故等が懸念されます。

全国的に老人の事故(被害、加害)が日々ニュースで報じられている中、当老人クラブでは春の慰労会に於いて、交通安全協会にお願いして老人の事故防止についての講習を受けました。

今後は健康寿命についてや、食育についての知識を高める意味からも、懇親会の場で種々情報を得て、会員が何時までも健全な体躯で活動できる様に勤めて行きたいと思っています。

比留田憩の会会長

石田 達

比留田憩の会は、会員数二百二十四名で、五つの単位クラブで構成されています。

比留田の人口は約千人ですので、六十五歳以上の者の比率からいくと、八割強が会員となっています。

比留田憩の会主催の主な年間行事としては、「誕生会」の開催。清掃奉仕活動(グラウンド・墓地)。親睦旅行。会員物故者法要。グラウンドゴルフの振興。自主防災組織を含む自治会活動への参加等があげられますが、ここでは「誕生会」について少し紹介をさせていただきます。

「誕生会」は、会員の健康長寿をお祝いするとともに、会員の相互の親睦を図るため、年三回(八月、

十月、二月)開催しています。

近隣のボランティア団体の方々に依頼しての余興と食事会。弁当を発送し、女性役員の手作り味噌汁とおつまみだけではありますが、お酒がはいり座が和んだところで恒例のカラオケ大会となります。

芸達者の方も多くおおいに盛り上がったところでお開きとなる約三時間の小宴ではありますが、毎回百名以上の参加者を得て、自治会館大広間がほぼ満杯になります。

比留田も例にもれず少子高齢化が急速に進んでいます。このような中で、老人クラブに求められる役割も今まで以上に多様化してきます。常にお互いの顔の見える活動の継続が会員だけでは無く、これからの地域社会においても益々重要なものになっていくのではないのでしょうか。

平成30年度 野洲市消費者行政推進事業 シンポジウムに参加して

老ク連会長 **柴原 喬**

去る平成三十年十月十九日野洲市文化小劇場にて開催されました。

「地域で広げる見守りのわく詐欺・悪質商法の被害から身を守るために」の主題のもと、市民、自治体職員、関係機関、そして他府県の参加者もあり会場内はほぼ満員、「見守り活動ってなんだろう」と題して弁護士 葉袋真司さんによる基調講演、「地域の見守り活動を考える」と題して主に地元関係者、更にコーディネーターとして市民生活相談課によるパネルディスカッションが行われました。

このシンポジウムに先立って老ク連役員有志が中心となって立ち上げた寸劇披露の機会を得て登壇、今回

は「あなたを狙う架空請求はがき」と題して演じさせていただきました。

日頃幾度となく練習を重ね、披露後の成果が気になるころでしたが、過日山仲市長様より、詐欺被害防止に関する寸劇は分かりやすく熱演いただき、参加者からも大変有益な内容でありアンケートにおいても「理解できた」「満足した」がほとんどで大変好評な結果となったと御礼の書簡を戴き大変嬉しく思います。

このお声を糧に寸劇の社会に与える使命・意義を改めて認識し、今後も一層練習に励み精進を重ねてまいりたいと思っております。又、会員の皆様からお声がかかれれば日程調整してお訪ねしたいと思っておりますので宜しくお願い申し上げます。



平成30年 9月28日(金)

第10回 ウォーキング

上賀茂神社～下鴨神社まで鴨川沿いを歩く

みんなで歩くの楽しいね

みんなで写真集合

文芸の窓

俳句

トント焚子等嬉しげに廻りおり
浜崎 静子(五条)

冬木立古民家引き裂く鳥の声
中村喜久子(西河原)

冬の山瑞瑞しきは鳥の糞
木村 郁夫(市三宅)

臘梅の香りは月の息遣ひ
藤井 耿介(四ツ家)

冠句

冬景色 誰も戻らず 柿一つ
山本 丈夫(小南)

芸達者 さすが古老の 癒し唄
松本 静江(小南)

仕方なく 玉虫色の 手を挙げる
森井 義雄(小南)

希望の灯 絵馬に一書の 墨太く
重田 益栄(小南)

仕方なく 流されて来て 浮く紅葉
泉 歌子(小南)

揺れ動く 車頼りに 八十の坂
脇坂 洋子(小南)

揺れ動く 値札も比べ 試着室
重田 英子(小南)

短歌

立ち番に元気を呉れる子供たち
六年生といよいよお別れ

深田 清志(市三宅)

刺繍

生命の樹
野々村芳子(北桜)



絵手紙

出会いがすき
南 日出子(市三宅)



切り絵

水郷巡り
西村 清美(竹生)



和紙ちぎり絵

イースターリリー
守沢みわ子(竹生)



水彩画

春がすみ
水島左知子(江部)



写真

春の風景 八幡堀
中村 正博(下町)



夕暮れどき
木村 操(野田)



春爛漫
水沼 久治(万葉台)



家棟川の休日
中村 健治(富蒲)



園芸

菊花
岡田 賢一(四ツ家)



押花

不思議な花
松井 茂代(万葉台)



発表

民謡サークルの発表



京都東山円山公園にて



仲間と共に地域と共に輝いて!!

皆さん方のご意見を頂き、より一層の会又、新聞を作り上げたく思います。31年度に向けて、ご意見お待ちしております。

宛先は事務局、又は地区の役員まで
文化部



編集後記

皆様からの貴重な原稿を頂き、会報二十九号が完成した時のよきこびは、格別なものでした。皆んなが心を一つにして、力を合わせ本当に感慨深いひとときを味わう事が出来ました。

高齢化社会の今、この会報が老人クラブの魅力ある楽しい会、お互いが助け合い、支えあえる共有の絆になる事が出来れば幸いです。生き生きと楽しい輪が広がる様に祈念し、これからも希望に向かつて熱い思いと新たな第一歩を...

編集員一同

会報編集委員

- | | |
|--------------------------------|---------------------|
| 小林 高谷 水島 野々村 岸川 北口 懸戸美栄子 小島 敏子 | 信 幸雄 章夫 博 延隆 守 石田 達 |
| 西村 田中 白井ちづ子 近藤 山本きし子 | 清美 敏栄 文子 香苗 和子 |